

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2023/11/03

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.98	-0.19
JPY/THB	0.2391	-0.0005
USD/JPY	150.45	-0.50
EUR/THB	38.22	-0.01
EUR/USD	1.0622	0.0052
USD/CNH	7.327	-0.009
SGD/THB	26.36	-0.07
AUD/THB	23.15	0.02
USD/INR	83.25	-0.03
USD Index	106.12	-0.76

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.873	-0.023
10Y (THB)	3.239	-0.047
5Y (USD)	4.634	-0.016
10Y (USD)	4.659	-0.075

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,993.5	6
WTI (Oil)	82.46	2.02
Copper	8,143.0	33.5

Stock

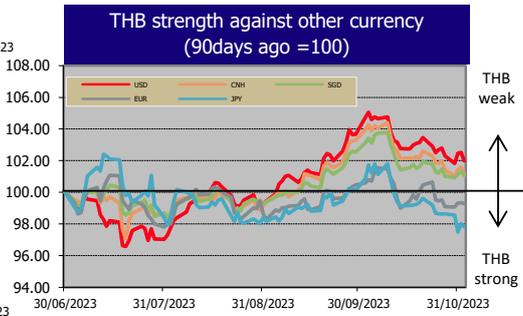
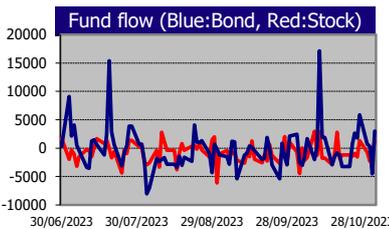
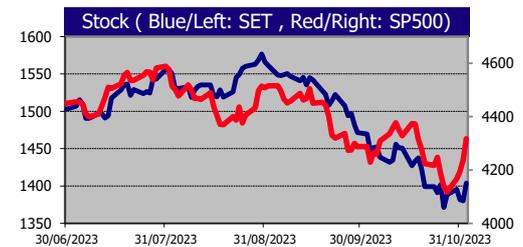
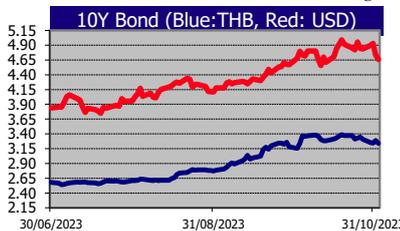
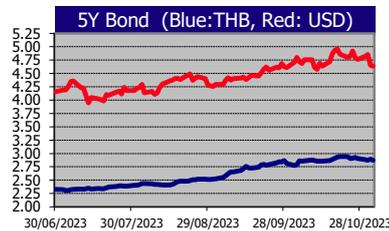
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,403.99	24.03
NIKKEI (JP)	31,949.89	348.24
DOW (US)	33,839.08	564.50
S&P500 (US)	4,317.78	79.92
SHCOMP (CN)	3,009.41	-13.67
DAX(GER)	15,143.60	220.33

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,207	1925.7
Bond net flow	3,026	7535.6

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

●昨日のドルパーツは下落。前日のFOMCの決定を受けた米追加利上げ観測の後退を背景に36パーツちょうど付近まで下落し、同水準で取引を開始。しばらくは米金利低下の一服とともにドルパーツも同水準での推移が続いたが、欧州勢参入に伴い、米金利が再び低下したこと、米国の賃金・労働関連指標が軒並み低調な結果であったことを受け、35パーツ台後半まで下落し同日安値を付けた。終盤にかけては米金利の反転上昇に連れてドルパーツも値を戻し、結局35.98レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

●昨日のドル円は小幅に下落。150円台半ば付近の水準で取引を開始。前日のFOMCの決定を受け、幅広い通貨に対しドル売り優勢地合いとなる中、ドル円も150円台前半まで下落。その後、米金利低下が一服すると、150円台半ば付近まで戻したものの、欧州時間入りにかけて再度米金利が低下に転じ、米第3Q単位数人件費の大幅な下振れとともに、米新規失業保険申請件数・継続受給者数が市場予想対比悪化したことが確認され、再びドル売り優勢の展開に。ドル円は一時150円を割り込み、149円台後半を付けた。終盤にかけては米金利とともにドル円も反発。150円台半ばまで戻し、そのまま150.45レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

先週から続いた日欧米主要中銀の金融政策決定会合は、特段の波乱なく通過し、市場の注目は本日発表の米雇用統計(NFP)に移ります。NFPに先駆け11/1に発表された米10月ADP雇用統計では、+11万3千人増と伸びが市場予想(+15万人)を下回りました。9月は過去2年で最も低い伸び(+8万9千人)となっていただけに、今回の統計と前月分も合わせて加味すると労働市場の冷え込みが顕著になりつつあることを示唆しています。12月FOMCでの追加利上げの可能性を探る上でも、労働市場、個人消費等経済指標を注視する必要があります。また、パウエルFRB議長もFOMC後の記者会見で、経済成長が継続的に潜在成長率を上回っている兆候、ないし労働市場の引き締まりが緩和していない兆候が新たに見られた場合は、追加利上げが正当化されると繰り返し述べております。米労働市場の先行きを見極める上で、本日発表の米雇用統計には注目が集まります。(前川)